

### 3-5 公民館（圏域：地域・地区）

#### 3-5-1 施設再編の方針

<b>対象施設</b>
別府市北部地区公民館なでしこ分館、別府市中部地区公民館、別府市南部地区公民館、別府市北部地区公民館、別府市西部地区公民館、別府市朝日大平山地区公民館
<b>施設再編の方針</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 地区公民館は、地域住民の福祉増進やコミュニティ活動の場として、施設の耐用年限まで計画的な保全に取り組み、当面は現在の配置を維持していくことを基本としますが、全体的に利用率が低いため、曜日別・時間別の個人及び特定利用団体の使用状況を収集・分析します。また、各公民館の空き状況などを確認できる利用申請システムの導入を検討し、多世代交流などの活用を促進します。</li><li>▶ 別府市北部地区公民館及び同なでしこ分館については、耐震化未対応、老朽化及び立地条件等の問題から、分館を廃止し、本館の整備又は移転・複合化の方向性を早急に決定します。</li><li>▶ 今後も地区公民館の機能維持は必須であるものの、将来的には施設ありきの政策からの転換を図り、既存施設の維持・更新を前提にせず、学校施設や他の周辺施設への移転も含めた再編の可能性を検討します。また、各地区公民館はすでに出張所の一部機能を有していることから、市民センター化など複合化の可能性についても検討します。</li><li>▶ 福祉相談や休日対応など、今後増加する市民ニーズに対応するため、行政分野における窓口事業と市民活動支援事業等を包括する施設機能の統合・集約化も視野に検討し、施設総量を圧縮しつつ、公共交通を含む都市政策との連携も図りながら、住民主体の地域拠点を適正配置します。（3-2 出張所の方針を再掲）</li></ul>

#### 3-5-2 現状分析

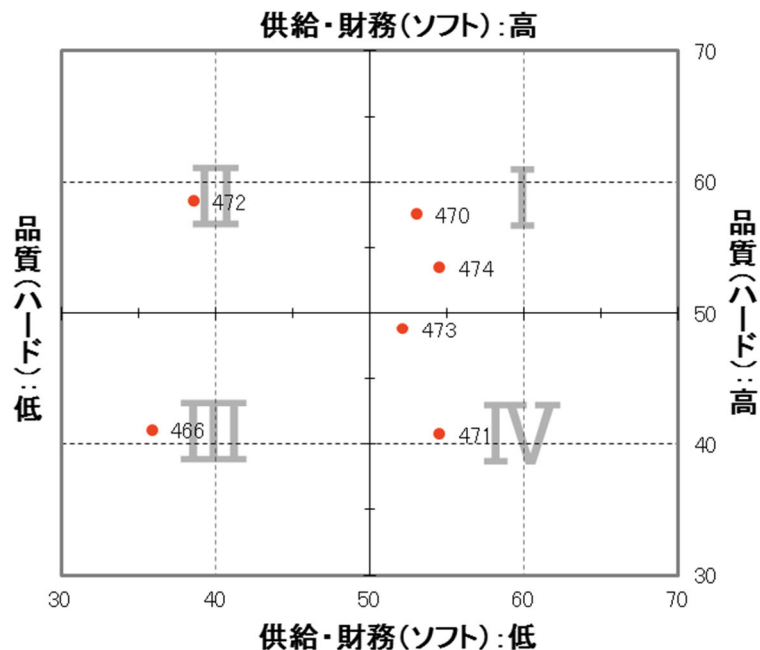
##### ① 施設の概要

社会教育法を根拠法令として設置された施設です。別府市北部地区公民館には、分館が設置されており、地域の社会教育を担う場、地域の活動を支える拠点として機能しています。いずれの施設も駐車場が不足しています。

##### ② ポートフォリオ分析結果

公民館は6施設ありますが、築年数が24年～44年と比較的新しい施設と古い施設が混在しています。品質状況については、築年数が古く耐震化未対応である別府市北部地区公民館なでしこ分館、別府市北部地区公民館の偏差値が低くなっています。

供給・財務状況については、全6施設ともに部屋の利用率は9.1～28.6%と低くなっていることにくわえ、利用者1人あたり面積も別府市北部地区公民館なでしこ分館は27.5㎡/人、別府市南部地区公民館は17.4㎡/人と余裕がある状況となっています。財務状況については、別府市北部地区公民館なでしこ分館、および別府市南部地区公民館の利用者あたり市負担額が高くなっており、利用料負担を増やすなど、市負担を低減する措置の検討が必要です。



台帳番号	施設名称	占有面積 (㎡)	品質				平均偏差値 (ハード)	供給			
			築年数 (年)	偏差値	耐震対応率(%)	偏差値		利用率 (%)	偏差値	利用者1人あたり面積 (㎡/人)	偏差値
466	別府市北部地区公民館なでしこ分館	618.9	44.0	41.9	0.0	30.0	35.9	9.1	29.6	27.5	29.8
470	別府市中部地区公民館	560.0	29.0	50.8	100.0	55.3	53.1	28.6	58.6	8.6	58.1
471	別府市南部地区公民館(複合施設)	836.3	24.0	53.8	100.0	55.3	54.6	22.0	48.7	17.4	44.8
472	別府市北部地区公民館	991.5	35.0	47.2	0.0	30.0	38.6	27.6	56.9	10.9	54.6
473	別府市西部地区公民館	532.0	32.0	49.0	100.0	55.3	52.2	21.9	48.6	9.8	56.2
474	別府市朝日大平山地区公民館	617.6	24.0	53.8	100.0	55.3	54.6	28.0	57.6	9.7	56.4

財務				平均偏差値 (ソフト)	判定結果
面積あたりの市負担額 (千円/㎡)	偏差値	利用者あたりの市負担額 (千円・日/人)	偏差値		
13.7	62.2	377.1	42.5	41.0	III
19.1	53.7	163.5	59.8	57.5	I
29.7	37.1	503.7	32.3	40.7	IV
13.9	61.9	151.7	60.7	58.5	II
28.1	39.5	277.3	50.6	48.7	IV
24.3	45.5	232.7	54.2	53.4	I

図 25 ポートフォリオ分析 (公民館)

### ③ 老朽化の状況

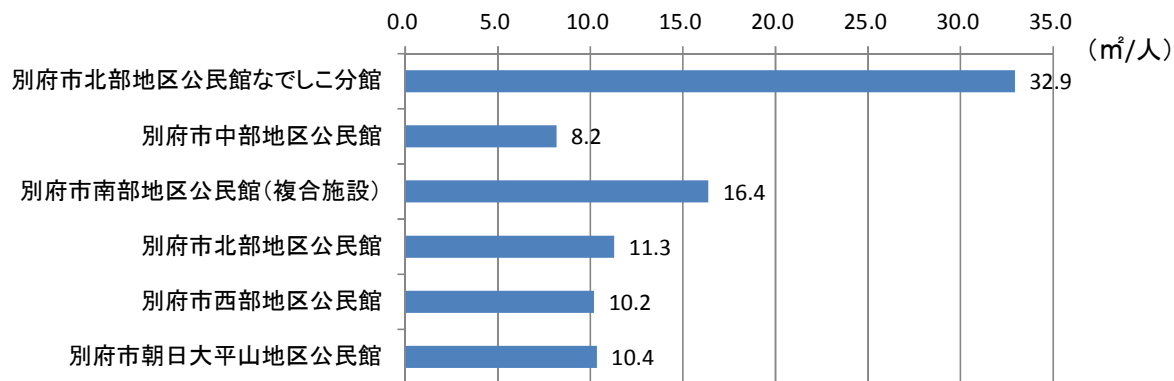
築年数はいずれも 25 年以上が経過しています。特に別府市北部地区公民館なでしこ分館は 40 年以上、別府市北部地区公民館、別府市西部地区公民館は 30 年以上が経過しています。別府市北部地区公民館、別府市北部地区公民館なでしこ分館は耐震化未対応です。

### ④ 利用状況

#### (i)利用者1人あたり面積・部屋ごとの利用率の平均値

年間利用者数を開館日数で除することにより、利用者 1 人あたりの延床面積を算出すると、北部公民館なでしこ分館において、32.9 ㎡/人と、他の公民館と比較し大きな値となっており、余

裕のある使われ方がなされていると判断することができます。

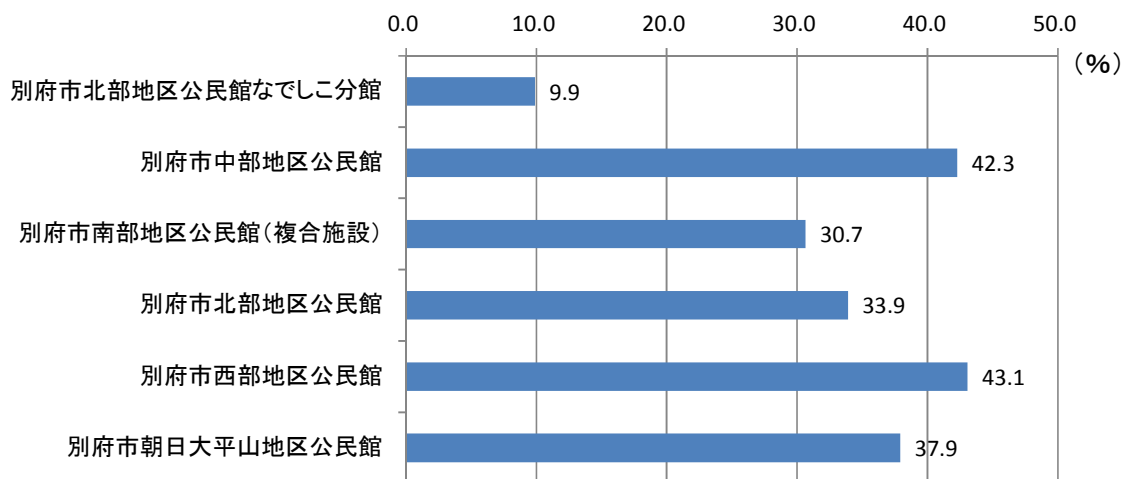


※平成 26 年度実績に基づいて作成

図 26 各施設の利用者 1 人あたり延床面積

一方で、部屋ごとの利用率の平均値を算出した結果が下記の通りです。別府市北部地区公民館なでしこ分館の利用率は他の公民館と比較し、低くなっていることが分かります。

他の公民館については、利用率は 30% から 40% 台と決して高い水準にあるとは言えず、一層の利用促進を図るための施策を講じる必要があるといえます。

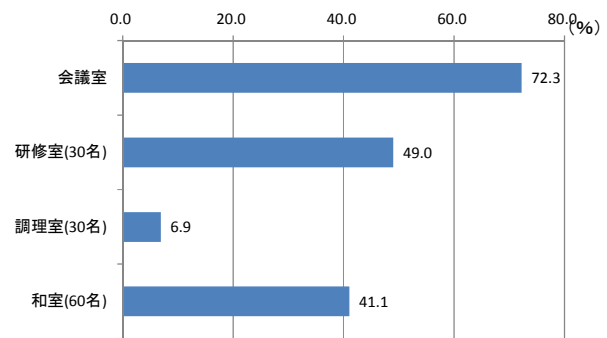
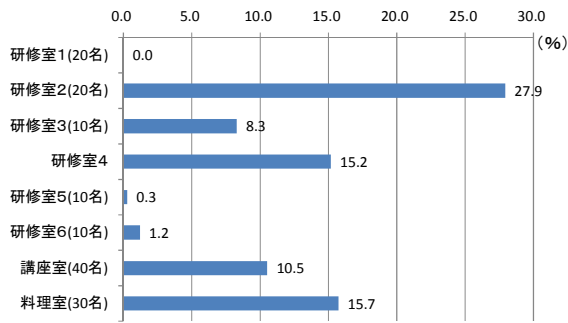


※平成 26 年度実績に基づいて作成

図 27 各施設の利用率

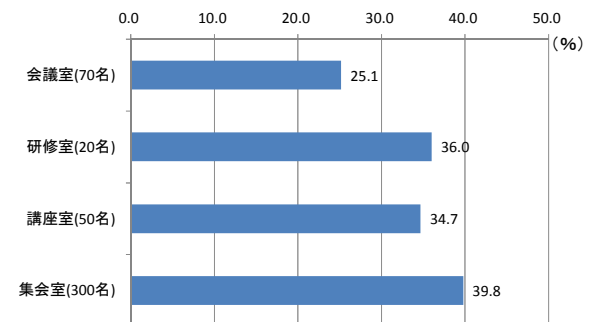
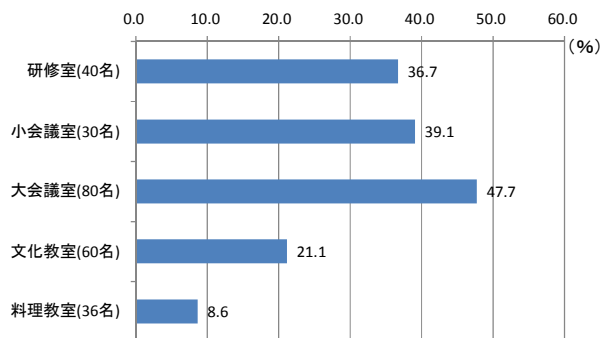
### (ii)各公民館の部屋ごとの利用率

各公民館における部屋ごとの稼働率は以下の通りとなっています。共通する傾向として、調理室など、特定の目的で使用する部屋の稼働率が低い傾向にあることが分かります。改築の際には、様々な用途で利用できる設計とする、複合化の際には、当該施設に入居する他用途との共用化を図る等の工夫を図る等、スペースを有効に活用する方策を検討する必要があります。



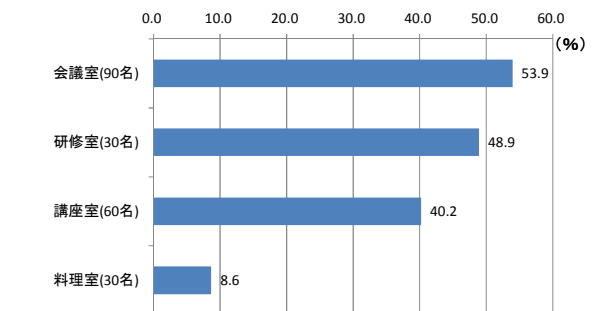
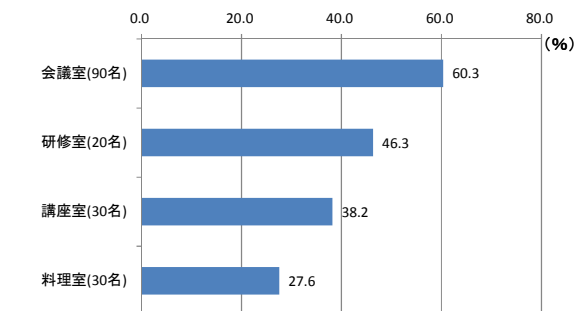
※平成 26 年度実績に基づいて作成

図 28 部屋ごとの利用率（左：別府市北部地区公民館なでしこ分館 右：別府市中部地区公民館）



※平成 26 年度実績に基づいて作成

図 29 部屋ごとの利用率（左：別府市南部地区公民館 右：別府市北部地区公民館）



※平成 26 年度実績に基づいて作成

図 30 部屋ごとの利用率（左：別府市西部地区公民館 右：別府市朝日大平山地区公民館）

### (iii)各公民館での住民票発行件数

各公民館においても、住民票を発行することができ、庁舎・出張所機能の一部を補完する機能を持っています。

各公民館の住民票発行件数は以下の通りです。

表 15 各公民館における住民票発行件数

	北部	朝日・大平山	中部	西部	南部	中央公民館	計	市民課	出張所	総計	地区公民館割合
件数	247	239	742	306	168	253	1,955	36,565	11,796	50,316	3.90%

※平成 26 年度実績により作成